

学院長人事について(2020年4月1日)

学校法人ノートルダム女学院では、「学院長」は、従来、学校法人の設立母体であるノートルダム教育修道女会の代表である修道女が務め、学校法人の教育・運営が建学の精神にのっとって行われるよう補佐し、助言してまいりました。

本年4月1日より、修道会の推薦を受けて、初めて修道女でない方を「学院長」に任命いたしました。(任期3年) ノートルダム女学院中学高等学校校長 栗本 嘉子氏です。(兼任)

彼女は、学院長として、建学の精神を、教職員に浸透させるための活動、および、ノートルダム三校の教育活動面で、小中連携、高大連携を強化し、三校一貫したノートルダムとしての特色を鮮明化するための活動のリーダーシップをとることになります。

プロフィール

ND 高・大卒業:ND 大非常勤講師、ND 女学院教頭・校長:学校法人理事:修道会アソシエイト:
SSND 国際会(欧米・ネパール)との個人として、かつ学校としての親密な交流豊富